

成 20 年 4 月 20 日 第 4 回 さくらの会

4 月 20 日の日曜日に、山形がオープンしてから毎年開催している「桜の会」に行ってきました。桜の会は、当院に入院している ALS 等の難病患者様を外にお連れし、「お花見」をする会をいいます。患者様を外に連れ出す機会は、秋に開催される「紅葉の会」と共に年 2 回あり、両季節とも四季折々の山形の自然が見ごろを迎えます。昨年の桜の会は雨で中止になりましたが、今年は前日の雨が嘘のようにあがり、気温、天候ともに恵まれ絶好のお花見日和になりました。



2 年ぶりのお花見



斎藤茂吉記念館へ

今回は患者様にとって 2 年ぶりのお花見になり、病院では見られないような安らいだ時間を過ごしていたように思います。病院からのスタッフも約 40 名集まり、職種を超えて患者様を外に連れ出す為に準備をしてきました。当栄養管理室も毎回参加させていただき、恒例の「お酒ゼリー」を振舞ってきました。花見をしながらの一杯…なかなかおつまみでした。



みんなで記念撮影



まるで桜のトンネル

患者様の安全性を考慮して長時間のお花見が出来ないものの、帰りの車中からは桜のトンネルを眺め、ちょっとしたドライブをして病院へ帰ってきました。患者様の安らいだ笑顔も見られ、今年も事故もなく無事に成功をおさめる事ができました。

(文: 栄養管理室 主任 鎌水 弘樹)